



と き かお
田沼武能肖像写真展 時代を刻んだ貌

2017年2月23日 | 木 | -4月9日 | 日 |

2 館 同 時 開 催

練馬区立美術館
NERIMA ART MUSEUM

練馬区立 石神井公園
ふるさと文化館 **分室**
NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

主催 | 練馬区立美術館・練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室 (公益財団法人練馬区文化振興協会)、朝日新聞社
協賛 | キヤノンマーケティングジャパン株式会社



練馬区立美術館と練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室では、「田沼武能肖像写真展 時代を刻んだ貌」を同時開催いたします。

練馬区立美術館では、時代を代表する文化人、著名人らに加え、練馬ゆかりの美術家たちの肖像写真を、練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室では、練馬区にゆかりのある作家の肖像写真を、それぞれ紹介します。

田沼武能肖像写真展 ^{とき}時代を刻んだ貌 ^{かお}

会 期 2017年2月23日 | 木 | ~4月9日 | 日 |

会 場 2館同時開催

練馬区立美術館 練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室



(左から)

棟方志功 1953年撮影 / 手塚治虫 1963年撮影 / 五味康祐 1966年撮影 / 檀一雄と松本清張 1958年撮影

田沼武能 (たぬま・たけよし)

写真家、田沼武能(1929生)は東京・浅草の生まれ。東京写真工業専門学校卒業後、木村伊兵衛に師事。戦後、東京、下町に生きる子供たちのたくましさや明るさを活写。これに端を発し、世界中の子供達の姿を撮影した『すばらしい子供たち』(1975年)、『遊べ子供たち』(1978年)でモービル児童文化賞、菊池寛賞などを受賞。110カ国以上を回って子供たちの姿、表情を撮影する写真家として広く知られています。こうした功勞により、1995年には日本写真家協会会長(～2015年)に就任。2003年には文化功勞者として顕彰されました。



森光子 1961年撮影

練馬区立美術館 開催情報

写真家、田沼武能（1929 生）は木村伊兵衛に師事。戦後、東京、下町に生きる子供たちのたくましさと明るさを活写。これに端を発し、世界中の子供達の姿を撮影する写真家として広く知られています。

その一方で、『芸術新潮』や『タイムライフ』などの仕事をする中で、昭和の文壇、文化・芸術を担った著名人たちの“貌”を長年に亘り撮りつづけてきました。

「人間大好き人間」を標榜する田沼がとらえた人々の表情には、被写体をえぐり出す鋭さとともに、温かで豊かな想いが投影されています。

本展は、三島由紀夫や森光子、小澤征爾など時代を代表する文化人、著名人らのポートレートに加え、野見山暁治、奥田元宋など練馬ゆかりの美術家たち、80 点の肖像写真で構成する展覧会です。

展覧会情報

展覧会名	田沼武能肖像写真展 時代を刻んだ貌
会場	練馬区立美術館 2 階展示室
会期	2017 年 2 月 23 日（木）～4 月 9 日（日）
休館日	月曜日（ただし、3 月 20 日 [月・祝] は開館、翌 21 日 [火] は休館。）
開館時間	10:00～18:00 ※入館は 17:30 まで
観覧料	一般 500 円、高・大学生および 65～74 歳 300 円、 中学生以下および 75 歳以上無料（その他各種割引制度あり） ※一般以外の方は、年齢等の確認できるものをお持ちください。 【同時開催の「お蔵出し！練馬区立美術館コレクション展」との共通観覧券】
主催	練馬区立美術館・練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室（公益財団法人練馬区文化振興協会）、朝日新聞社
協賛	キャノンマーケティングジャパン株式会社

*練馬区立美術館では、3 階展示室にて「お蔵出し！練馬区立美術館コレクション展」を同時開催いたします。当館コレクションの中から、江戸・明治の絵画、現代の美術、新収蔵作品や「館長の選ぶ 1 点」、など、様々な視点から厳選した約 120 点を紹介します。（「お蔵出し！練馬区立美術館コレクション展」担当：小野寛子 [学芸員]・根岸博之 [広報・事務]）

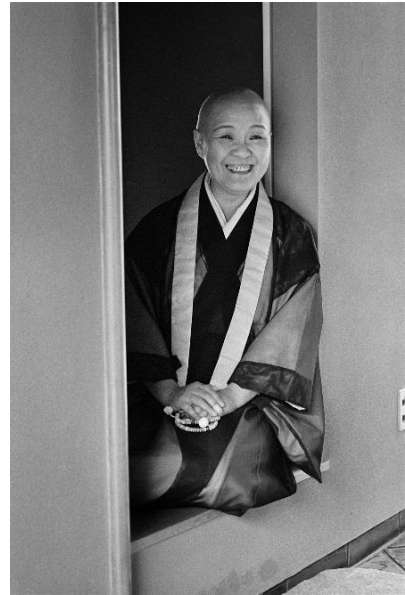
問い合わせ先

練馬区立美術館 担当 加藤陽介（学芸員）・丸井尚子（広報・事務）
〒176-0021 東京都練馬区貫井 1-36-16
西武池袋線（東京メトロ有楽町線・副都心線直通）「中村橋」駅下車徒歩 3 分
Tel : 03-3577-1821 Fax : 03-3577-1824 Mail : jimmu-museum@neribun.or.jp
Homepage : <http://www.neribun.or.jp/museum/>

練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館分室 開催情報

写真家、田沼武能（1929～）は、『芸術新潮』『新潮』『小説現代』など多くの出版物のための撮影をしたほか、30年にわたり海外の子どもたちの姿の取材を続ける現役の写真家です。本展ではとりわけ田沼氏の撮影した練馬区にゆかりのある作家、五味康祐、檀一雄、松本清張らの肖像写真をご紹介します。氏のカメラを向けた先にあった、時代、環境、それらにともなう生きざま、すべてをとりまく姿・表情がとらえられた作家の「貌」をご覧ください。



瀬戸内寂聴 1979年撮影

展覧会情報

展覧会名	田沼武能肖像写真展 時代を刻んだ貌
会場	練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室 1階展示室
会期	2017年2月23日（木）～4月9日（日）
休室日	月曜日（ただし、3月20日〔月・祝〕は開室、翌21日〔火〕は休室。）
開室時間	9:00～18:00
観覧料	無料
主催	練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室・練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）、朝日新聞社
協賛	キヤノンマーケティングジャパン株式会社

問い合わせ先

練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室 担当：川崎恭子（学芸員）
〒177-0045 練馬区石神井台 1-33-44 石神井松の風文化公園管理棟内
西武池袋線（東京メトロ有楽町線・副都心線直通）「石神井公園」駅下車西口徒歩15分
Tel：03-5372-2572 Fax：050-3352-2983
Mail：annex-furusato@neribun.or.jp
Homepage：http://www.neribun.or.jp/furusato/